

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

様へ

| 月日 | 月 日～ 月 日 | 月 日 | 月 日 | |
|-------|--|---|---|---|
| 経過 | 手術3～2日前 | 手術前日 | 手術当日(手術前) | 手術当日(手術後) |
| 目標 | 手術について理解し、準備を整えることができる 手術について理解することができ、手術後の身体的変化を受け入れることができる | | 心身ともに安定した状態で手術に臨むことができる | |
| 検査 | 入院日に尿検査があります | | | |
| 食事 | 低残渣食 | | 食事はとれません | |
| | 朝食は 自宅で |   |    |  |
| 処置・観察 | リストバンドを装着します (退院日まで装着します) | | 手術準備のために洗腸を します 点滴用の針を留置します 時間になれば看護師が 手術室に案内します | |
| 点滴・内服 |  持参薬、お薬手帳を 看護師にお渡しください | |  昼に下剤(水薬)を2L 服用します | |
| | 毎食後と就寝前に下剤を 服用します | | 就寝前に下剤を服用します エンシュアリキッドを 毎食2本ずつ服用します | |
| 行動 |  制限はありません シャワー・洗髪をしてください | | 洗腸の後、排便を済ませたら、シャワー浴をし、手術着に 着替え、弾性ストッキング をはいて下さい | |
| |   理学療法士よりリハビリにつ いて説明があります。 | |   入れ歯・時計・眼鏡・アクセ サリーは外して下さい 歩いて手術室へ行きます | |
| 説明 |  医師より説明 治療計画と手術について | |  麻酔科医より説明 麻酔について | |
| |  看護師より説明 入院生活と手術前の 療養上の注意点について ストマ管理について パンフレットに沿って指導 ストマについて DVD鑑賞で学習 術後に使用するストマ装具を 2枚購入 | |  手術室の看護師より説明 手術について  看護師より説明 ストマ管理につ いて パンフレットに沿って指導 | |
| | | | |  医師より説明 手術の結果について  看護師より説明 手術後の療養上の 注意点について |

*** 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください**

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

| 月日 | 月 日 | 月 日～ 月 日 | 月 日～ | 月 日 |
|-------|---|--|---|--|
| 経過 | 術後 1 日目 | 術後 2 ～ 6 日目 | 術後 7 日以降 | 退院日 (術後 22 日～26 日) |
| 目標 | 疼痛がコントロールされる 閉塞なくカテーテルからの 尿の排泄がある | ストマ装具に慣れ、パウチから の尿破棄が行える (術後 4 日目から) | 術後合併症 (イレウス・感染) を起こさない ストマに慣れ、ストマ装具の 交換ができる | 37.5 度以上の発熱がない 退院後の療養上の注意点に ついて理解できる |
| 検査 |  朝、採血を行います  レントゲン撮影が あります | 手術後の経過をみるために、必 要に応じてレントゲン撮影・採 血などを行います |  手術後の経過をみるために、必要に 応じてレントゲン撮影・採血など を行います  | |
| 食事 |    | 術後 3 日目から水分可、術後 4 日目から消化のよい流動食から 開始し、徐々に食事形態を変更していきます |    | 朝食後、退院です  |
| 処置・観察 | | 術後 3 日目看護師が パウチ交換を行います 術後 6 日目でパウチ交換を 行います 中 2 日目でパウチ交換 ※面板の溶け具合や皮膚の状態、 装具の種類により交換間隔を 設定します 中 1 日や中 3 日 で交換することもあります 術後 2 日目に背中 の痛み止めの管を 抜きます 術後 3 日目に創部 の管を 1 本抜 きます 術後 6 日目に残 りの倉階の管を 抜きます | 術後 7 日目に創部の抜 鉤をします 術後 8 日目に右尿管カ テーテルと食事が摂 取でき腸の動きや消 化器症状 (吐き気や お腹の張り) がな ければ中心静脈点滴 を抜去します 術後 10 日目に左尿 管カテーテルを抜 去します | 退院時にリストバンド を外します |
| 点滴 |  持続点滴を行います 抗生剤の点滴 (朝・夜) があります |  術後 3 日目まで抗生 剤の点滴 (朝・夜) が あります 術後 7 日目で持続 点滴は終了します |  術後 8 日と 10 日 目に抗生剤の点滴が あります | |
| 行動 |  医師の許可が出るま では看護師が清拭を します  医師の許可があり ましたら部屋の中を 歩きます 最初の歩行時は看護 師が付き添います 1 回 10 分 1 日 3 回 以上ガムを噛んで ください |  状態が安定し医師の 許可がでたら、創部・ 点滴刺入部の保護を し、シャワー浴を します  病棟内歩行を積極 的に行います 術後 7 日目まで、1 回 10 分 1 日 3 回 以上ガムを噛んで ください |  隔日シャワー浴を します  歩行訓練が進み問 題なければ検査は 歩いて行きます |  |
| 説明 | |  看護師より説明 (術後 4 日目から) 装具からの尿の出 し方について ※実際にストマを みてストマの色を 覚えましょう ※装具交換時、看護 師が手順を説明し ながら行います (2 回目の装具交換か ら少しずつ一緒に 行いましょう) |  看護師より説明 装具交換の必要 物品について 交換時必要な ロールガーゼの 作り方、剥がし 方、装着方法、 ストマ周囲の拭 き方、皮膚・ス トマの観察、次 回装具交換の目 安 ※実際に装具交 換を行っていただ きます 不足部分や不安 なところは看護 師が説明いたし ます 水分を多めに 摂るようにし ましょう |  医師・看護師よ り説明 退院後の療養 生活について |